

日本港灣従業員組合ニ全員加盟ス

3. 應援団体名

日本港灣従業員組合東京支部

五. 争議發生原因

會社側ニ於テハ事業不況ヲ理由ニ數年間昇給ヲ行ハス為メニ薄給ヲ忍ビ社業ニ協力シ來リタルモ最近物價ハ高騰ニ低給者ハ生活ノ脅威ヲ受クルニ至リタルヲ以テ低給者ノ昇給ヲ數願セシニ因ル

六. 経過

ハ従業員側ニアリテハ社業不況ノ為メ數年間昇給ヲ行ハサルニ拘ラス協力を來タリタルモ最近、物價昂騰ニ依ル生活ノ脅威ヨリ屢ニ協議ノ要求日本港灣従業員組合東京支部へ交渉ノ下ニ九月十三日低給者ノ昇給方別記、通り數願セリ之會社側ニアリテハ目下高田社長及稻山重從共病氣、為メ較

地静養中ナルノミナラス會社ハ社業不振、為メ債務一方數千圓ノ有シ後ツテ昇給ハ到底不可能ナルノ覺悟ヲ有シ對策研究中ナリ

七. 推移

北上ノ状況ニシテ容易ニ解決、見込ナキニ従業員ハ目下平穩裡ニ業務ニ従事シ居レリ

動靜注視中

右及申報候也